

このPDFファイルには、令和9年度大分県公立学校教員採用選考試験
第2次試験模擬授業に関する下記の内容が収められています。

ダウンロードの上、該当するページを印刷してください。

内 容	ページ
模擬授業（場面指導）について ※記載内容を必ず確認してください。	2
模擬授業テーマ用紙 特別支援学校教諭 小学部	3
模擬授業テーマ用紙 特別支援学校教諭 中学部	4
模擬授業テーマ用紙 特別支援学校教諭 高等部	5

令和 9 年度大分県公立学校教員採用選考試験 第 2 次試験

模擬授業（場面指導）について

○模擬授業（場面指導）は、下記の事項に留意して行ってください。

1. 受験者は、志望する試験区分教科・科目等の別紙「テーマ用紙」に記載された内容の授業を構想し、模擬授業（場面指導）を行う。ただし、一般選考で併願をしていた場合は、第 1 次試験で合格した試験区分教科・科目等とする。
2. 受験者は、上記 1 の「テーマ用紙」を事前に印刷し、持参すること。
3. 模擬授業（場面指導）の時間は、10 分間とする。5 分未満であった場合は、減点を行う。10 分を過ぎた場合は、試験委員の指示に従うこと。
4. 試験室には黒板、教卓、生徒机があり、黒板には白・黄・赤色のチョークが用意されている。ICT 機器、ピアノ等は用意されていないが、使用する想定で模擬授業（場面指導）を行ってもよい。
5. 受験者が試験室に持ち込める物は、A4 サイズの「テーマ用紙」1 枚（高等学校教諭英語のみテーマ本文と合わせて 2 枚）と時計（計時機能だけのもの）だけとし、「テーマ用紙」を見ながら模擬授業（場面指導）を行ってもよいこととする。ただし、「テーマ用紙」を教材や教具に見立てて使用することはできない。持ち込んだ「テーマ用紙」は、必ず持ち帰ること。
6. 「テーマ用紙」は、評価の対象としない。
7. 受験者は、試験委員を児童・生徒に見立てて模擬授業（場面指導）を行うが、試験委員を指名して回答させることはできない。ただし、児童・生徒を指名し回答させる想定で模擬授業（場面指導）を行うことはできる。また、机間指導をしてもよいが、試験委員の近くまで行くことはできない。
8. 模擬授業（場面指導）の後に同じ試験室内で面接Ⅰを実施する。面接Ⅰでは、模擬授業（場面指導）に関する内容等、教員として必要な専門性を判断するための質問を行う。

令和9年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
5 5	特別支援学校教諭	小学部
特別支援学校学習指導要領 小学部 生活科の内容には、「シ ものの仕組みと働き（ア）身近にあるものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しようとする」とある。 これを踏まえて、題材「風の力を見つけよう」（全4時間）において、風は目に見えないが、物を動かす力があることに気づき、具体的な方法で表現する授業を行いなさい。 知的障がい特別支援学校 小学部 5年生 単一障がい学級 5名在籍 ※ただし、以下の点に留意すること。 ①本時で児童が学んだことを振り返ることができる指導場面を設定すること。 ②前時では風で動くおもちゃを提示し、遊び方について学ぶ学習を行っている。 ③2段階の内容である。		

令和9年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目	
5 6	特別支援学校教諭	中学部	
特別支援学校学習指導要領 中学部 職業・家庭科 【職業分野】「A 職業生活」の内容には、「イ（ア）㊥作業の確実性や持続性、巧緻性を身に付けること」がある。 これを踏まえて、題材「決めた仕方で担当工程の作業をし、メモ帳を作ろう」で規格通りに用紙を裁断する仕方に着目して作業するための授業をこなさい。 知的障がい特別支援学校 中学部1～3年 単一障がいの生徒4名で構成するグループ ※ただし、以下の点に留意すること。 ○A職業生活は、中学部2段階の内容である ○前時までに大まかな作業の仕方は理解できている ○導入と学習展開の中心となる活動は、必ず行うこと			

令和9年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目	
57	特別支援学校教諭	高等部	
特別支援学校学習指導要領 第2章各教科 第2節知的障害者である生徒に対する教科を行う特別支援学校 社会の内容「イ 公共施設の役割と制度」がある。 これを踏まえて、題材「地域の公共施設について調べて、公共施設の役割を考えよう」（全7時間）において、地域にある公共施設を知り、公共施設の役割と必要性を理解するための授業をしなさい。 知的障がい特別支援学校 高等部2年生 単一障がい学級 6名 ※ただし、以下の点に留意すること。 ○「イ 公共施設の役割と制度」は1段階の内容である。 ○1次で、地域の公共施設について調べて発表をしている。 ○前時までに、地域の公共施設の共通点や違いについての学習を行っている。 ○導入と学習展開の中心となる活動は必ず行うこと。			